

## やまとサロン 8 月例会のご報告

開催日時：2024 年 8 月 20 日 17:30~19:00

開催場所：大和市生涯学習センター 607 会議室

講師：太栄志衆議院議員

テーマ：日本外交・安全保障政策～リアリズム外交の現在～

出席者 石川、宮崎、水野、菟場、児浦、小澤、渡辺、関根、加藤、田中、堀合、  
滝本（以上 12 名）

今回の大和サロンは、地元（神奈川 13 区）選出の衆議院議員 太栄志代議士に講演を依頼しました。ご多忙の中、快く引き受けていただき、講演の運びとなりました。約 1 時間講演され、その後 30 分程の質疑応答がありました。

### 講演内容

太先生は、鹿児島県沖永良部出身で、伊良部島は西郷隆盛が島流しされたところから、地元では「令和の西郷さん」と呼ばれているそうです。

太先生は、中央大学法学部、同修士課程修了後に代議士秘書となりました。その後、米国に留学し、シンクタンクで防衛、安全保障に関し学んだ。留学中は、恩師ジム・アワー教授より①中国、北朝鮮、ロシアを隣国とする日本の地理的環境からみて「堂々と国益を主張する事の大切さ」と②「外交・安全保障問題には党利党略を持ち込むな」と教わる。これが、今の太代議士の政治活動の原点となっている、との事。

その後、具体的に下記の問題について講演された。

- ① 地元（神奈川 13 区）は、厚木基地の存在により日米地位協定など防衛、安全保障上の政治課題を抱えている。政治的にも、日本の主体性が問われている。
- ② 岸田総理の掲げる「新時代のリアリズム外交」への賛成と異論
- ③ 隣国であり最大の貿易相手国でもある中国との向き合い方と台湾問題
- ④ 米国の昨今の反中感情の高まりは 1980 年代のジャパンパッシングと類似している
- ⑤ TPP を利用した日本の独自外交の提唱

アメリカが離脱し、中国が加盟を望んでいる今、日本政府が中国の TPP 加盟を後押しすることで、中国を西側の国際秩序に組み入れることにつながり、日本の国際的プレゼンスを高めることができる。最大の貿易相手国中国と相互利益を確保しつつ日本の国益を最大する対中戦略が必要である。

質疑応答も含め、ざっくばらんな本音の意見が交わされ有意義な例会となりました。 以上